

在学留学報告書 (1年留学)

留学の前半終了時：シート番号 1, 2, 4, 7 のみ記入して提出してください。

留学の後半終了時：シート番号 0, 3, 5, 6, 8 を記入して提出してください。

●基本情報

留学開始年度	2023	留学種別	交換
留学先国	台湾	留学先大学名	国立台中教育大学
本学での所属学部 (研究科)・学科・専攻			
外国語学部	アジア言語学科	中国語専攻	
出発時の年次	学部2年次		
留学期間 (実際の渡航期間)	2023	年 2	月～ 2024 年 12 月

●認定留学の方への質問

どのように留学先を選びましたか？
留学先決定後、渡航までの手続きの為に留学斡旋業者を利用しましたか？
<input type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用した (会社名： _____ 仲介手数料 _____ 円) <input type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用しなかった (以下の質問には回答不要)
どのように業者を選定しましたか？

●渡航までの準備

1. 入学申請

授業料は支払いましたか？
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ (以下の質問には回答不要)
授業料総額： _____ 円
授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計： _____ 円
支払い方法： _____

2. ビザ申請

ビザ申請先	
<input checked="" type="checkbox"/> 在日大使館/領事館等 <input type="checkbox"/> その他 (_____) <input type="checkbox"/> 現地に到着してから申請 (申請の場所： _____)	
必要書類	
パスポート(原本、コピー)、ビザ申請書、証明写真、入学許可書、健康診断書、在学証明書、申請費用、マイナンバー、住民票	
取得にかかった期間 (申請してから要した期間)	取得費用
1週間	8900円
具体的な申し込み手順 (例：必要書類の準備→オンライン申請→面接予約→申請に行く→ビザ発行後受け取りに行く。)	
必要書類の準備→オンライン申請→申請に行く→ビザ発行後受け取りに行く	
ビザ申請の際の面接	
<input type="checkbox"/> 面接有 (質問の内容 / 言語等： _____) <input checked="" type="checkbox"/> 面接無	
ビザ申請の際の注意点やアドバイス	
余裕をもって申請する。	

●現地到着後の手続き

1. 滞在許可書等の申請

現地で滞在許可書や住民登録等の申請は必要ありますか？	
<input type="checkbox"/> 滞在許可書の申請が必要 <input type="checkbox"/> 住民登録の申請が必要 <input type="checkbox"/> 特に必要な手続きは無い (以下の項目には回答不要) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (居留証)	
必要書類：	パスポート、ビザ、証明写真、学生証、寮費の領収書、入学許可証など
申請時期：	2月16日
申請方法：	オンライン申請
費用：	1000NT
取得に要した日数：	一週間
注意点等：	台湾に到着してから二週間以内に手続きする必要がある。
銀行口座の開設	
<input type="checkbox"/> 現地で銀行口座を開設した <input checked="" type="checkbox"/> 銀行口座は開設していない (以下の項目には回答不要)	
銀行名：	
必要書類：	
開設時期：	
開設方法：	
費用：	
開設に要した日数：	
注意点等：	
携帯電話の購入	
<input type="checkbox"/> 現地で携帯電話を購入 <input checked="" type="checkbox"/> 現地でSIMカードを購入 <input type="checkbox"/> 日本でSIMカードを購入 <input type="checkbox"/> 特に何も購入していない (以下の項目には回答不要)	
必要書類：	パスポート
購入時期：	2月10日
購入方法：	空港内にある携帯ショップで180日wi-fi無制限のSIMを購入。
費用：	3,999NT
注意点等：	特になし。
その他、現地で行った手続きがあれば記載してください。	
特になし。	

●留学先での履修科目について ※全留学期間分を記入してください。

留学先で取得した単位数合計		credit
		ECTS
本学で認定された単位数合計		単位

●履修登録の方法 (留学前半分)

履修登録の時期	
<input type="checkbox"/> 出発前	<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 入学申請書に記入して登録 <input type="checkbox"/> その他 ()
<input checked="" type="checkbox"/> 到着後	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際センター等の仲介 <input type="checkbox"/> その他 ()
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加・削除できましたか？	
<input type="checkbox"/> 変更できた <input type="checkbox"/> 追加できた <input type="checkbox"/> 削除できた <input type="checkbox"/> 更できない	
履修登録の際の注意点等があればお書きください。	
特になし	

※以下は留学先で履修した科目 (留学前半分) ごとに記載してください。

1	コース名/科目名	古蹟與臺灣文化
	開講学部	共通科目
	担当教員名	葉憲峻
	時間数 (1週間あたり)	100分
	授業内容	遺跡、寺など昔の建築物の歴史的背景、建物の構造や装飾などについて学ぶ。
	試験・課題等	期末課題：台湾にある遺跡を1つ選び調べたことについてパワーポイントを使って発表を行う。(写真と文章を入れたスライド20~40枚程度、発表時間は10分間。)
	感想・自己評価等	先生はスライドで写真を見せながらかなり丁寧に説明してくれるため、授業の内容はとても理解しやすかった。この授業では台湾にある遺跡や歴史などについて知識を深められたと思う。

2	コース名/科目名	文學概論
	開講学部	語文教育學系
	担当教員名	董淑玲
	時間数 (1週間あたり)	150分
	授業内容	文学について学ぶ。授業では小説やドラマ、CMなどの短い動画をみて作品の中に含まれる象徴や隠喩を見つけたり、登場人物の言動や行動、背景の音楽などの分析を行う。
	試験・課題等	グループごとにPPTを使って4~6分の発表を行う。試験はない。
	感想・自己評価等	作品の分析はとても楽しく、日本のCMやドラマなどもよく出てくるので授業を理解するのに役立ったと思う。

3	コース名/科目名	口語表達教學理論與實務(二)
	開講学部	語文教育學系
	担当教員名	施林湘
	時間数 (1週間あたり)	100分
	授業内容	学期の前半は中国語の発音について学ぶ。後半は具体的にスピーチや討論をしたり、グループに分かれて期末課題の準備を行う。
	試験・課題等	期末課題は小学生の口語表現の教育について各グループで授業計画を作成し、それをもとにグループでクラスの学生相手に40分間の授業を行う。期末課題の他には3分間のスピーチなどがあった。
	感想・自己評価等	授業ではスピーチなど発表する機会が多く、それらを通して、人前で話す際の方法を学ぶことができた。また、自分の中国語の発音の改善にもつながったと思う。

4	コース名/科目名	日語中級會話
	開講学部	増能學程
	担当教員名	賴佩琳
	時間数 (1週間あたり)	100分
	授業内容	日本語の文法や会話のフレーズについて学ぶ。
	試験・課題等	中間テストと期末テストがあった。
	感想・自己評価等	台湾で日本語がどのように教えられているのかについて知ることができた。中国語話者にとって日本語のどの部分が難しく感じるかなど知ることができとても興味深かった。授業は中国語で行われるので中国語の勉強にもなった。

5	コース名/科目名	語言分析
	開講学部	語文教育學系
	担当教員名	王珩
	時間数 (1週間あたり)	100分
	授業内容	ピンイン、国際音標、注音、文法などについて学ぶ。
	試験・課題等	中間と期末テストがある。
	感想・自己評価等	台湾で使われている注音を学ぶことができたことがよかったと思う。

●留学前半の感想について

留学先国・留学先大学・プログラム・授業・滞在先・私生活・授業以外の活動（課外活動・ボランティア・サークル等）等について、自由に書いてください。

留学先国の特徴や雰囲気等
台湾は日本と似ていると感じる部分も多いが、台湾の人々は全体的に親切で優しい印象がある。食べ物もいろいろな種類がありとてもおいしいと思う。
留学先大学の特徴や雰囲気等
そんなに大きな大学ではないが、先生たちもとてもサポートしてくれるし、台湾の学生たちもやさしくとても居心地のいい雰囲気だと思う。
授業について
全て中国語で授業が行われるので、授業によってはついていくのが難しいと感じることもあった。また、プレゼンやスピーチなど前で発表する機会も多く、準備なども大変だったが、今振り返ってみると、非常に様々なことを学べたし、経験できたと思う。
課外活動（ボランティア、サークル等）について
今学期はサークルには入らなかったが、次の学期は何かサークルに参加してみたいと思う。また、留学生が私一人だけだったので、次の学期は留学生の活動などにも参加できたらいいと思う。
滞在先（寮や一人暮らし等）の環境について
寮は4人部屋だったが台湾人の子と2人で使っていた。収納スペースもかなりあるのでとても快適に過ごせると思う。ただ時々、シャワーのお湯が出ない時があるので、その時はお湯が出るところを探しに別の階に行ったりしないといけないので、少し不便だった。
現地での生活
日本での生活とそんなに変わらないが、夜市や台湾式の朝ごはんなど海外でいろいろな経験ができるので新鮮で楽しい。
留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイス
台湾の他の大学と比べて、日本人の留学生は少なめなので、台湾人の子とかかわることが多く、台湾人の友達を作りやすいと思います。先生や学生の雰囲気もとてもいいので、楽しい留学生活を送れると思います。
留学前半の反省・留学後半に向けての意気込み・目標
後半はサークルに所属したり、留学生の活動などに参加したりして、もっと多くの人とかかわってきたい。また、検定などを目標にさらに中国語の勉強に取り組みたいと思う。